



吉田公民館だより



発行 登米市吉田公民館
(指定管理者 吉田コミュニティ運営協議会)

TEL : 0220-55-2124
FAX : 0220-55-4528



就任のごあいさつ 新吉田コミュニティ運営協議会会長 菅原 直行



風薫り若葉が輝きを増す季節となりました。会員の皆様には、御清栄のことと、お喜び申し上げます。

さて私こと、この度吉田コミュニティ運営協議会の会長に就任いたしました。吉田公民館館長在職中は格別な御厚情、御援助をいただき感謝にたえません。ここに謹んでお礼申し上げます。

もとより、微力ではございますが新たな意欲をもって、明るく住みよい吉田地区のまちづくりに努力いたす所存でございます。何卒、今後ともいっそうの御支援、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

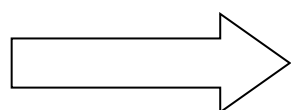
退任のごあいさつ 前吉田コミュニティ運営協議会会長 高橋 正司



初夏の候、皆様には益々御清栄のこととお喜び申し上げます。この度5月27日総会を以って吉田コミュニティ運営協議会の会長を任期満了により退任いたしました。顧みますと平成7年4月副会長、平成17年4月会長に就任。長い間、地域の皆さんをはじめ、伝承文化盆踊り大会等共催下さった桜岡商工会の皆さん、当協議会の役職員の方々の温かい御指導、御支援と御協力をいただき、無事に相務めることが出来ました。これ偏に皆様の賜物と深く感謝申し上げます。

事業推進は楽しい我が国日本の四季を基本理念として企画、運営に努め多勢のご参加をいただき盛会裡に終える喜びばかりでした。又、“継続は力なり”健康増進事業及び安心安全地域維持事業に大きくご期待いたしております。

地域まちづくり活動については、策定委員会を設立。数回にわたる熱心な協議を重ねて取り組み実行いたしました。特に東北大学大学院教育学部高橋満教授には策定委員の研修会を東北大学キャンパスにおいて1日院生とする講義を開催していただき、お陰様で自信と誇りを糧として人間力向上、諸活動へのパワーアップが図られました。紙面をお借りして先生に深く感謝を申し上げます。



裏面もご覧ください

又、広報活動を兼ねた行事として、平筒沼シンポジウムを登米市と連携して第4回人と野生動植物の共生を考えるつどいとして、環境省佐渡自然保護官事務所主席自然保護官長田啓様を主講師に（トキ飼育担当者同席）招きテーマ「農村自然再生と地域おこし」を開催いたし皆さんから好評をいただきました。

平成26年6月には“はっとエフエム放送”の第4回しゃべラジぷらっととめコーナーで吉田コミュニティ運営協議会の組織、諸活動、自然美豊かないこいの森、つり天狗が集う景勝地平筒沼など、おらほの宝を紹介した番組に出演。更には、最近令和3年4月東日本放送テレビチャージ番組「映像でお花見気分」春爛漫各地から、桜の便りに出演。水と花のコントラスト自慢の景勝地を紹介。きれいな平筒沼は県内唯一水産庁の水産多面的機能発揮対策事業に取り組み、水・いきもの保全隊を設立。ハスの駆除を精力的に行っていることなど付け加え話しました。

自分の生涯忘れられないことが多く、これからもわずかでも社会貢献ができるよう心して頑張っ
てまいりたいと思っておりますので皆さん今後も変らぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。
結びに皆様の益々の御健勝、御活躍と御多幸を併せて吉田コミュニティ運営協議会の御繁栄を
ご祈念申し上げ措辞ではありますが退任のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

吉田コミュニティ運営協議会 新役員紹介

5月27日の総会において、新役員が以下の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

会 長：菅原 直行（鈴根）

副 会 長：伊藤 幸記（相ノ山）、佐藤 昌彦（森腰）

常務理事：男澤 雄一（町吉田）

監 事：菅野 誠（森腰）、菅原 賢昭（狐崎）、海野 慶治（貝待井）

新講座のお知らせ

地域の歴史・文化を学ぶ **温故知新** セミナー9月スタート！

郷土の歴史を再発見できる講座をめざして企画立案中

先着20名 申し込み・お問い合わせは7月16日（金）まで

吉田公民館（TEL：55-2124）にご連絡ください。



ご連絡お待ち
しております！